

カリセン

つうしん
通信 NO.126

京都市総合教育センター 3F

カリキュラム開発支援センター

子どもに届く確かな授業をめざして！
明日の授業づくりをサポートします



令和5年11月号

カリセンでは、^{カリキュラム}教育課程の開発と研修を、支援しています。

大判プリンタ活用のご案内

カリキュラム開発支援センターでは、京都市立学校・園の授業改善に向けた工夫や教材づくりについて、教育情報の提供を行ったり、サポートをしたりしています。

今回は、大判プリンタの活用について、ご案内いたします。

児童や生徒に、授業で挿絵や資料などを大きく提示することで印象づけ、学習内容を分かりやすくすることは、従前から行ってきた学習支援です。最近ではICT機器の活用により、大型テレビ（電子黒板）等で提示することが増えていますが、常に提示して着目させるために、今も画用紙や模造紙でつくった教材を、学年や教科部等で活用しておられると思います。しかし、その作成には時間や手間もかかります。

そこで、そのようなときには、カリセンにある「大判プリンタ」を活用されてはいかがでしょうか。

「大判プリンタ」は、授業で使われる教材が、拡大カラー印刷で作成できます。

大きさもA1（新聞紙大）、A0（模造紙大）、B0（特大）の各サイズで作成でき、大変きれいな仕上がりです。

作成した教材は、繰り返し授業で活用できるほか、授業のあしあとを壁面掲示することにも使え、デジタル教材とはちがった利点もあります。

これまでも、多くの学校・園で活用していただいているのですが、日々、主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善に取り組まれている中に、「大判プリンタ」を活用した教材も工夫の一つとして、大いに利用していただきたいと思えます。

ご利用にあたっては、まず電話で、大判プリンタ利用予約をしてください。利用希望が重なった場合等時間調整をさせていただきます。

プリントされる基となる原稿は、写真や印刷物をお持ちくださるか、原稿のデータを電子メールかTeamsで送付してください。

（データでのプリントの方が、あまり時間がかからずできます。）

※授業で教材として使用するものに限りです。

そして、ご利用されるときは、カリセンの閉室時刻の1時間前までにお越しください。



大判プリンタ利用料

A1（新聞紙大）	100円/枚
A0（模造紙大）	200円/枚
B0（特大）	300円/枚

校内予算から支払いをする方法もあります。詳しくは、電話でお問合せください。

カリキュラム開発支援センター
075-371-2341

※「令和5年度 大判プリンタ活用事業」の申請受付は、終了しています。

年度当初に申請をしていただければ、20枚まで無料で使えます。

カリセンで最新の教育情報を手に入れましょう。

教育雑誌 特集 一覧

(11月配架)

図書名	特集
学校図書館	子どもの読書の現状（第68回学校読書調査報告）
健	① 子どもとスマホ ～体と心の専門家による解説～ ② 子どもの歯科矯正 Q&A
授業力&学級経営力	AI で、先生の仕事はどう変わる？
視聴覚教育	学校における教育の情報化の実態等に関する調査結果（速報値）について（10月）
健康教室	〈身近な職務のアンケート〉みんなの平均どのあたり？
道徳教育	道徳の板書 ― 書き方、対応、ワザ、全部見せます ―
国語教育	「大造じいさんとガン」「走れメロス」の授業
社会科教育	事前と事後で8割が決まる！「研究授業」リデザイン
数学教育	課題設定から評価まで「探究的な学び」の授業デザイン
体育科教育	新しいブカツへの招待 ～地域移行のメリットと課題、今後の展望～
学校教育相談	① 頻繁に「相談したがる子」への対応 ② 担任と支援員さんが効果的に協力するために
生徒指導	いま、できる子どもの自殺対策
指導と評価	主体的・対話的深い学びが目指すもの（1）・学びを支える
実践みんなの特別支援教育	セルフアドボカシーと合理的配慮
学校事務	学校会計事故を防ぐ
生活指導（隔月）	学校を子どもたちの生活を豊かにする文化創造の場にしよう
教育音楽（小学校版）	今こそ、求められる！板書・掲示物を大切にしよう！
教育音楽（中学・高校版）	創作をどう評価する？・“生徒を引き付ける”オモシロ鑑賞術
英語教育	① プロジェクト型学習のすすめ ② 「意味順」を活用した英語指導・わたしの読書論
教職研修	① 性教育、子どもの幸せを願う先生へ ② 子どもの校内の居場所、準備はいいですか？
教職課程	教育実習と学習指導案づくり
理科の教育	子どもたちの自由研究をどう支援するか

教育美術	STEAM 教育をめぐる
初等教育資料	① 幼児教育と小学校教育との円滑な接続の推進 ② 〔生活〕 多様な人々とふれあい交流する学習活動の充実
中等教育資料	スクール・ポリシーを踏まえた教育課程の編成・実施の推進
新しい算数研究（隔月）	① 測定領域における数学的な見方・考え方とその成長とは ② 単位をつくり、活用できるようにする・下学年における割合の見方を培う
ふくしと教育（隔月）	コロナ社会のふくし ボランティア学習の価値
LD、ADHD&ASD（年4回）	文部科学省調査8. 8%から考えるミライの支援
学校給食	和食文化を継承する
特別支援教育の実践情報（隔月）	ことばとコミュニケーションの指導・支援法大全

特別支援教育の実践情報 2023.10/11号

特集 ことばとコミュニケーションの指導・支援法大全

「障害の重い児童生徒のことば・コミュニケーションの育成から、比較的軽度な児童生徒のコミュニケーションの活用までを取り上げることとし、特別支援学校だけでなく、特別支援学級や通級指導教室などでの授業にも参考となる内容」（編集後記より引用）が特集されています。

興味深かった内容の一つをご紹介します。

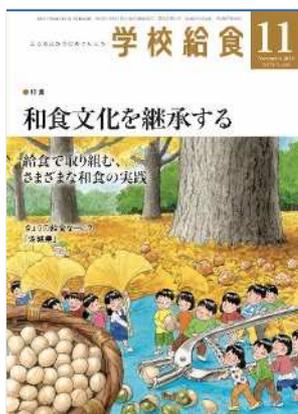


分数パズルでじゃんけんゲーム

小5 『分数の意味と表し方』『分数の加法・減法』の体感的理解

1枚の紙を $1/4$ (👉) $1/3$ (👉) $1/6$ (👉) に切り分け、じゃんけんをする。

勝てば、そのカードを相手からもらい、1枚の紙に敷詰めていき「1」になれば1点とする。何度か繰り返すうちに、子どもたちは、分かりやすく大小比較するためにどうするのかを考え、「通分」の必要性を実感できるというような活動になっていくと紹介されています。



特集1◎和食文化を継承する

ユネスコ登録10周年「和食」と食育・給食
給食で伝える和食、取り組み事例とレシピ

特集2◎給食で取り組む、さまざまな和食の実践

きょうの給食なーに? 「茨城県」
季節の和食献立「宮城県の伝統食材・油麩」
京都発! こだわり手作り給食「鶏ちゃん」

▶京都市の学校給食の給食調理のようす(作り方)がカラーで毎月紹介されています
ほか 食育・給食に関する情報が満載!



子どもたちが大好きな 11月の献立
「ヒレカツ」

カリキュラム開発支援センターのホームページ

日頃から、カリキュラム開発支援センターのホームページへたくさんの方々にアクセスしていただき、大変うれしく思っています。

これからもさらに充実した内容へアップデートしていきますので、ご活用をお願いします。

ホームページの内容



(1) 図書情報のページ

蔵書（教育図書・教育雑誌・大型絵本・DVD）の貸し出しについて（貸出数・期間等）の説明や学校園から電子メール及び文書交換メールで図書が借りられる方法の紹介、新着図書の情報を載せています。

(2) 指導案・蔵書の検索のページ

蔵書（教育図書・教育雑誌・大型絵本・DVD）、学習指導案（京都市立学校・園から提供されたもの）の検索が短時間で容易に SMART PORTAL から検索できます。

また、学習指導案は各学校園の先生方の端末からダウンロード可能です。

（随時指導案の掲載を増やしています。）

(3) KYOTO×教育 DX 支援チーム（DsT）のページ

教育 DX 支援チームによる支援の様子や、研修の様子を紹介しています。

また、役に立つ指導上のポイントを随時提供していきます。

(4) 企画展のページ

カリセンやアクティブラーニングエリアで実施している企画展のテーマや内容を分かりやすく紹介しています。



ホームページの URL

<https://skc-cms.edu.city.kyoto.jp/sogokyoiku/center/curriculum>

※教職員研修支援 SMART PORTAL の京都市総合教育センターの TOP ページからも『カリキュラム開発支援センター』のホームページにアクセスできます。



図書案内



図解 ボトムアップ理論

畑 喜美夫：著 ザメディアジョン

もともとはサッカーチームからはじまった自主自立した組織づくりを目指す理論ですが、学校生活や様々なチームで使えます。「ワールドカフェ」「いいね！BOX」「ハインリッヒの法則」など教育現場でも馴染みのある項目が、解説と図解で分かりやすくまとめられています。

性の多様性と国語科教育

言葉による見方・考え方を働かせる授業づくり

永田麻詠：著 明治図書

教科書では言語活動を示す際の児童の敬称は「～さん」で統一、「ごんぎつね」の女性の登場人物は「～のおっかあ」「～の家内」といった形でしか示されていない…など具体的な国語科の教科書教材に基づいて、学校現場で性の多様性がどのように扱われているのか、どのような課題があるのかについて述べられています。



11・12月の企画展

「人権教育」の充実をめざして

令和5年11月7日(火)～12月28日(木) 総合教育センター3階 エレベーターホール前

1. 子どもにかかわる課題
2. 男女平等にかかわる課題
3. 障害のある人にかかわる課題
4. 同和問題にかかわる課題
5. 外国人・外国籍市民等に関わる課題
6. HIV感染者等にかかわる課題
7. その他の課題



柳原銀行記念資料館



南禅寺 水路閣

特設展 「京都を学ぶ」

～「伝統と文化を受け継ぎ、

次代と自らの未来を創造する子どもの育成」をめざして～

「京都ゆかりの人権の歴史」に関する書籍・資料を中心に

同時開催しています！

■カリセン開室時間(通常)

※令和5年4月より、開室時間に変更になりました。

月曜日～金曜日…午前9時～午後8時15分 (第1月曜日と毎週木曜日は午後5時15分まで)

土曜日…午前9時～午後5時

11・12月の土曜開室日: 11/11、25 12/9、23

12月27日(水)は、夜間閉館日(午後5時15分まで)です。